

7月末組織人数
4,845人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三

第120回

みちのくに

生きる仲間

高橋 正一(70)さん

西和賀

昭和29年、私は西和賀町で農家の4人兄弟の長男として生まれました。約1.2ヘクタール(1万2千㎡)の水田と牛2頭を飼う農家で育ち、昭和43年中学校を卒業後、北上市の千田工務所に入所しました。私は子供の頃から物を作るのが好きで、農家の長男と言う事もあり兼業で働く事が出来る大工の道へと進みました。当時

西和賀では、かやぶき屋根の建物からトタン屋根へと替える新築工事が始まった頃でした。入所した千田工務所には、4歳上の兄弟子が2人と同期入所が4人いて、全員西和賀町出身でした。「気心の知れた仲」と言う事もあり、楽しい修業時代を過ごす事が出来ました。日中は現場での仕事、夜は技能者会館(訓練校)に通い、そこには職人を目指す同年代の人達と20名程いました。そんな中、私は岩手県技能競技会に北上代表で出場する事になり、1級技能士の課題を勉強した事などが記憶に残っています。

西和賀町内の施設の建設に携わった事を語る高橋正一さん

昭和50年、我が家でも家の建て替えをする事になり、このタイミングで5年間の修業を終えて西和賀に戻るのが決まりました。そして西和賀技能者組合に加入した事で、一人前の職人になれた様な気がしました。時代は平成に変わり、兄弟子の工務店で働く様になりました。仕事を楽しみました。温泉ブームとなると西和賀町でも温泉施設が多く造られました。駅舎に温泉がある「ほつとゆた」、砂風呂の槻沢温泉「砂ゆっこ」、旧錦秋湖温泉の「穴ゆっこ」などの建設に携わった事を思い出します。今は人口減少など

私はここの役員です

花巻建築業組合
副組合長

佐々木 真さん
建築大工



- Q1、現在の仕事を選んだ理由を教えてください。
- ・図面1枚、曲金1つで墨付け、刻み、組立てをして高い所で作業をする大工さんを見て、自分も将来やってみたいと思ったからです。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
- ・仕事や家庭の事情で加入・脱退をしましたが、現在は組合員との交流も楽しくやっています。

もう少し働いたら
この仕事が好きだから

昭和50年、我が家でも家の建て替えをする事になり、このタイミングで5年間の修業を終えて西和賀に戻るのが決まりました。そして西和賀技能者組合に加入した事で、一人前の職人になれた様な気がしました。時代は平成に変わり、兄弟子の工務店で働く様になりました。仕事を楽しみました。温泉ブームとなると西和賀町でも温泉施設が多く造られました。駅舎に温泉がある「ほつとゆた」、砂風呂の槻沢温泉「砂ゆっこ」、旧錦秋湖温泉の「穴ゆっこ」などの建設に携わった事を思い出します。今は人口減少など

きずな

- ◆私は、6月に行われた全建総連北海道・東北地方協議会のミニ教宣学校(青森県青森市で開催)に1泊2日で参加してきました。
 - ◆はじめに青森建築会館にて全建総連の正垣尊晴教宣部長より「取材の仕方・記事の書き方のポイント」を事前説明して頂きました。そして、青森駅近くに出て来た数年しか経っていない「ねぶたの家ワ・ラッセ」に取材に行きました。
 - ◆入口付近では、ねぶたの由来や歴史、製作工程が紹介されていました。歩きながら取材する事が出来て、過去のねぶた大賞の写真なども見る事が出来ました。さらに青森ねぶた祭に出陣した大型ねぶたが3台展示されていて迫力満点でした。
 - ◆私はねぶた祭りを見たのが30年以上も前の事で、大型スクリーンで上映しているねぶた運行の様子を見て、リアルタイムで見に来たいと思いました。
 - ◆その後はホテルにて夕食懇親会。参加者全員(30名)で大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。
 - ◆来年は岩手が「ミニ教宣学校」の開催県ですので、みなさんご参加をよろしく願います。
- 【教宣部 副部長 石塚 幹雄】

私のこだわり
花巻 佐藤 誠吾さん
125



ゴルフコンペで優勝をした佐藤誠吾さん(写真左)

コロナ禍で様々な宴席が自粛されていた頃、私は急に「ゴルフというスポーツを始めました。当初は月2回程度のラウンドで平均スコアが115前後でした。46歳から始めたゴルフなので、目標は平均で100を切るようにする事と、1度でいいから80台で回る事でした。年齢的に体力に自信がなくまた残された時間も少ないと思っただので、上達を早める為に月2回程レッスンに通いました。それが良かったのか10ヶ月で初100切を達成。それ以降は90台で回っていきまし

健康増進の為

た。そしてなんと1年1ヶ月目に生涯目標の80台を達成。それからラウンドをすると2割位は80台のスコアで回れるようになりました。「意外と自分には才能があるのか」と思い調子に乗っていた刹那、突如スランプに見舞われ、80台があまり出なくなってしまう90台前半をさまよえばかりとなりました。パットは入らず、バンカーはイップスの有様。ゴルフは本当に恐ろしいです。普通に下手になっっていく事が多々あります。そこからアップダウンが3年続き今年に至るのですが、そんな時に難易度の高い北上カントリークラブでスコア79点を叩き出し、有頂天になってインスタグラムに投稿。皆様から沢山の祝福の言葉を頂く事が出来ました。心より感謝です。地元の青年会議所のコンペでも70台を出し優勝。少しずつですが上手くなっているのかもしれない。今後も健康増進の為お金が続く限りはプレーしたいと思えます。

真剣な表情で親御さんと協力しながら



6月28日(日)、盛岡建設組合(岩手県連事務所)2階会議室において、岩手県連青年部の「夏休み木工教室」を開催。盛岡、八幡平の組合から12世帯、役員9名の合計45名が参加しました。はじめに岩手県連の山本拓青年部長から「今日はケガのない様に、分からない事はポロシャツを着ている私達青年部員に聞きながら作業をお願いします」と主催者あいさつがありました。続いて盛岡建設労働組合の女ケ澤三男組合長は「室内での開催ですが、水分補給をしっかりとしながら制作をして下さい」と話されました。

今回作成するものは「ティッシュボックスケース」で、盛岡建設労働組合の三上貴司青年部員から作り方の説明が行われ、作業スタートとなりました。最初の工程は切る作業で、子ども達は親御さんと協力しながら真剣な表情でのこぎりを使って板をカットしていました。次は板と板をクギで留める作業で、なかなか上手くクギを打ち込めない子どももいましたが、青年部員やお父さん・お母さんからコツを教わりながら一生懸命金づちでクギ打ちをしていました。最後は作ったケースに上ぶたが入る事を確認して完成。中にはヤスリがけをして仕上げをする子どももいました。予定していた時刻よりも早く作業が終了し、三上青年部員からは「今日の製作はこまめですが、お家に持ち帰って色を塗ったり、シールなどを貼って自分だけのケースに仕上げてみて下さい」と話しました。閉会式では参加した子供20人へ記念品が配られ、その後参加者全員で記念撮影をして終了しました。【県連 鈴木(章)記】

主婦の会通信 職人は宝

今から35年前、私は普通の会社員をしていました。ところが主人が独立する事になり、私は会社を退職。主人の手伝いをする事になりました。最初は、道具の名前すら分からず手元が全く機能しない為、気短な主人はイラつくばかり。現場に他の職人さん達がいてもおかまいたいで怒鳴られたりしていました。そうならない為にも、仕事を覚えようと必死で頑張っていました。今、私は主人の仕事から少し解放されて、時々息子達や職人に叱られるながら手元をやっている主人を眺めています。【宮古 主婦の会 及川 記】

今から4年後、息子が誕生。それと同時に仕事も忙しくなってきた。息子をおぶって現場に出て手伝いをしていました。今は絶対ありえない話ですが、息子はパテの粉まみれ、ホコリまみれになりながらおとなしく背負われていました。そんな息子は、今現場でパテの粉のにおいに懐かしさを感じながら働いています。今、私は主人の仕事から少し解放されて、時々息子達や職人に叱られるながら手元をやっている主人を眺めています。【宮古 主婦の会 及川 記】

編集後記

☆パリオリンピックが開幕し、連日日本中を熱くしている。しかしながら、現地の圧力なのか「誤審ではないか」と言う判定が多々あった。バスケットボール男子や柔道。それでも気持ち切り替えて、相手を称える日本選手に感動を覚えた。☆話は変わるが、最近、温暖化による高温化と天気の急変が多い。先日も

- 8・9月行事予定
- ☆8月 10日〜18日 お盆休み 事務所閉所
 - 19日 第40回 全国青年技能競技大会岩手県予選会 (盛岡)
 - 19日 全建総連 第3回 教宣部会議 (浜松)
 - 22日〜23日 第5回 全建総連四役・専門部長会議 (東京)
 - 28日〜29日 全建総連 労働保険事務組合協議会・研修会 (横浜)
 - 30日 東北地方整備局交渉 (仙台)
 - 31日 北東地協幹事会 (仙台)
 - ☆9月 1日 盛岡建設労働組合 第76回 家族芸能祭 (盛岡)
 - 5日〜6日 全建総連 拡大中央執行委員会 (東京)
 - 8日 けんれん主婦の会 第3回代表者会議 (盛岡)
 - 10日 第4回県連執行委員会 (盛岡)